



皆さまの真心のご支援により、議員にさせていただき、15年半になりました。小さな声を市・都・国につなぎ、政策を実現してまいります。何卒よろしくお願い申し上げます。

魅力ある町田へ 山下てつやの実績

子ども食堂の支援体制を充実

子どもの見守り体制強化を支援する国の事業を活用して、子ども食堂や子どもに対する宅食等を行う民間団体の支援体制を整備しました。これにより、町田市は子ども食堂やおうちごはん事業の支援を実施。今後さらに体制を整備して、子ども食堂の支援を広げていきます。また、国の子ども食堂に対する政府備蓄米の無償交付をする事業を活用し、子ども食堂への備蓄米の活用を推進しました。



小山田桜台団地のまちづくりを推進

小山田桜台団地の周辺では、多摩都市モノレールの延伸や小田急多摩線の延伸による交通利便性の高まりなど、将来的に環境が大きく変化していくことが予想されます。将来を見据えたまちづくりの推進や団地内未利用地の活用に向け、小山田桜台地区計画への都市計画の変更決定を後押し。汚水処理場跡地では子どもクラブの建設整備計画が進んでいます。

高齢化を見据え成年後見制度の充実を推進

町田市では、成年後見制度の活用が進み、三多摩でも2番目に制度の利用者が多い(2019年)状況にあり、更なる増加が見込まれます。成年後見制度を将来にわたり維持していくために、成年後見人への報酬の確保を推進しました。

2021年度小・中学校体育館にエアコンと非常用発電

2021年度で市内の小・中学校全ての体育館にエアコンが設置されます。都議会公明党の提案で予算措置が生まれ、市長に強く要望し、実現したものです。さらに、非常用発電も設置され、災害時の避難所として利用する際、72時間分の電力が確保されました。



山下てつや YAMASHITA Tetsuya

市議会公明党幹事長
公明党町田総支部 都市農業対策部長

昭和40年、東京都生まれ。青山学院大学経営学部を卒業後、新東亜交易株式会社に勤務。平成18年、町田市議会初当選。妻と2男1女の5人家族。モットーは「現場第一・対話第一」。下小山田在住。



ずっと住みたい町田に

公明党が実現します！ 山下てつやの主な政策

コロナ対策

- 3回目のワクチン接種を推進
- 病院の緊急時の受入体制などを強化
- 飲食業や観光業などへの支援を拡充



全ての世代が輝ける社会

- 児童虐待根絶に向けた専門機関体制の強化(児童相談所など)
- 小・中学校での情報モラル教育の充実
- 防災給食センターの設置で中学校全員給食を
- 小・中学校給食費の無償化
- 高校生の医療費無償化
- 同性パートナーシップ制度の導入
- デジタルデバイド(IT格差)の解消
- 高齢者見守り活動の体制強化



安全・安心で魅力ある街に

- 首都直下型大地震や豪雨に備えた対策強化
- 多摩都市モノレール延伸事業の早期実現
- 町田駅・周辺市街地の再開発
- 災害時の要配慮者の避難体制を強化
- 地域交通網を充実
- 行政のデジタル化を推進
- 文化芸術ホールの建設
- 魅力ある公園へ整備を強化
- ニュースポーツ(スケートボードやサイクリススポーツなど)の環境整備

